

化学物質管理

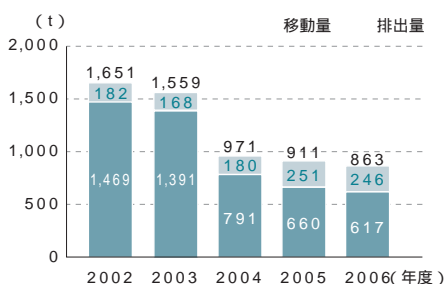
化学物質管理基準を設けてPRTR法対象物質やPCBについて、徹底した管理を行っています。

PRTR法対象物質の排出量・移動量

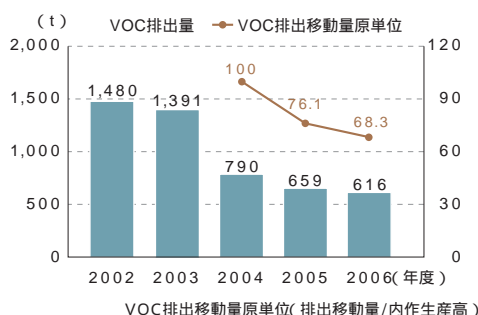
PRTR法対象物質の排出量・移動量は、2005年度比5.2%削減しました。また、VOC排出量については6.5%削減しました。

VOC排出移動量原単位は計画2004年度比10%削減目標に対し、31.7%削減しました。

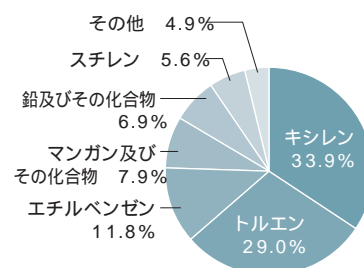
PRTR法対象全物質の排出量・移動量の推移



PRTR法対象物質(VOC)の排出移動量の推移



2006年度 物質別排出移動量の割合



2006年度PRTR法集計結果

(事業所ごとの年間取扱量1t 特定第1種は0.5t 以上の物質(ダイオキシンは除く)について集計)

kg/年(ダイオキシン類: mg-TEQ/年)

政令No.	物質名称	排出量				移動量	
		大気	公共用水域	土壌	自社埋立	下水道	場外移動
1	亜鉛の水溶性化合物	0	41.5	0	0	25.4	1,375.5
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	0	0	0	0	0	247.2
16	2-アミノエタノール	0	0	0	0	0	9,595.8
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂	0	0	0	0	0	1,192.4
40	エチルベンゼン	86,769.3	0	0	0	0	14,706.6
43	エチレングリコール	0	0	0	0	0	412.8
60	カドミウム及びその化合物	0	0	0	0	0	9,485
63	キシレン	253,382.1	0	0	0	0	39,245.9
68	クロム及び3価クロム化合物	0	0	0	0	0	11,588.0
69	6価クロム化合物	0	0	0	0	0	518.1
100	コバルト及びその化合物	0	0	0	0	0	461.0
176	有機スズ化合物	4.9	0	0	0	0	60.3
177	スチレン	48,683.3	0	0	0	0	0
179	ダイオキシン類	4,539.0	0	0	0	0	0.2205
224	1,3,5-トリメチルベンゼン	3,951.2	0	0	0	0	926.6
227	トルエン	223,551.3	0	0	0	0	26,707.3
230	鉛及びその化合物	15.8	0	0	0	0	59,406.6
231	ニッケル	0	0	0	0	0	537.1
232	ニッケル化合物	0	55.1	0	0	0	83.2
266	フェノール	0	0	0	0	0	0
270	フタル酸ジ-n-ブチル	0	0	0	0	0	38.4
304	ほう素及びその化合物	0	0	0	0	0	1,339.1
311	マンガン及びその化合物	0.7	54	0	0	0	68,345.8
346	モリブデン及びその化合物	0	0	0	0	0	0
	合計	616,358.6	150.6	0	0	25.4	246,272.7

集計対象：国内生産事業所 ； VOC(揮発性有機化合物)

PCB対策

PCB含有電気機器の管理については、今後も厳重な保管を継続するとともにPCB特別措置法に対応し、2015年を目標に無害化処理を完了いたします。

2006年度の処理台数は127台でした。

保有事業所・会社数	高圧機器(高濃度)		
	使用中	保管中	合計
19	0	628	628

(対象：クボタ+国内グループ会社生産事業所)

地下水管理状況

過去に有機塩素系化合物を使用していた事業所における地下水測定結果は不検出であり、問題はありませんでした。

事業所名	物質名	地下水測定値	環境基準値
筑波	トリクロロエチレン	不検出(<0.0002mg/l)	0.03mg/l以下
宇都宮	トリクロロエチレン	不検出(<0.0005mg/l)	0.03mg/l以下
竜ヶ崎	ジクロロメタン	不検出(<0.0001mg/l)	0.02mg/l以下